

面影1丁目 町内会だより

発行
面影1丁目
町内会総務部

2か月に1回の発行予定が、2月号以降、遅れて、お詫び申し上げます。今回は、10月の役員会で要望のあった執行部からの報告のみとしました。

行事、子供会、体育活動は、町内会の非公式ではありますが、町内会の方が面影一丁目のホームページを公開していますので、こちらをご覧ください。「面影一丁目」で検索すると、簡単に出てきます。当方も、この記事を見て、過去の活動状況を知ることが出来、とても助かりました。

面影一丁目公民館建設委員会の検討事項

同委員会は、「用地部会」「助成部会」「地縁部会」「資金部会」および「建設部会」の5部会が各々、専門的に検討を重ねていますが、ここ6か月間では「地縁部会」が当町内会を法人にした場合の町内会規約の改定について集中的に検討しています。

また、「用地部会」「建築部会」も鳥取市役所との打ち合わせを行って、当初計画しておりました平成28年度建築に向けて、工程通り着々と準備が進んでいます。

負担金・寄付金等検討内容

本年1月の定例総会において、緊急動議が出された(1)地区自治会負担金、寄付金の軽減 (2)自治会活動保険の全額削除 の二件 平成26年度以降の取り扱いについて明確にする必要があり、検討委員会を20名で設置して、3月から6月まで4回 検討会議を行い、この検討報告書の最終確認をする段階となりました。内容につきましては、役員会に報告後、お知らせいたします。

執行部役員推薦委員会

11月9日、集会場にて、現執行部役員と地区長でもって、「来年度の執行部役員推薦委員会」を開催します。
①町内6地区から2名ずつ選定された12名と ②顧問を含む執行部から選定された若干名の中から、会長、副会長(3名 1名は女性)、会計、会計監査(2名)の候補者を選定し、来年1月の総会に推薦し、承認を受けてから、正式に就任する事になります。

毎年の事ではありますが、地区によっては、選定に苦労されているようで、今年も遅くなってしまいました。

防犯灯のLED化について

本年7月に鳥取市から「防犯灯をLED化する予算を新設したので、最高5箇所までは、LEDへの変更を申請出来ると通知がありました。

変更工事代金は、1箇所の町内会負担が1万との話で、当町内会は、5箇所(町内会負担5万円)でLEDに変更申請をしました。(注)変更工事代金には、工事費、照明器具、電球代 修理代を含んでいます。

その後、市役所から「各町内会からの変更申請が、当初の見込みの5倍以上となり、予算を超えた為、当町内会の割当は1箇所だけで、割当のない町内会もありえる」との話で、これでは、各町内会も納得出来ず、市に再検討してもらっていますので、この結果により、設置数、設置場所を決める事になります。

LED化の目的は、照明器具は高いですが、二酸化炭素排出量を少なく、省電力で電気代が安く、照明器具の耐用年数も長い事から、修繕費も安くなり、町内会も費用軽減出来るので、多くの市町村ですすめている事業です。

なお、防犯灯はH23年8月より、77灯中27灯を無点灯とし、50灯の点灯でも、年間約17万円の費用がかかります。ちなみに全部点灯したら26万円ですから9万円節約しております。

よ、暗い所を通りますが、この近辺のお家の方に犠牲をしいているんだと、恐縮、感謝しております。

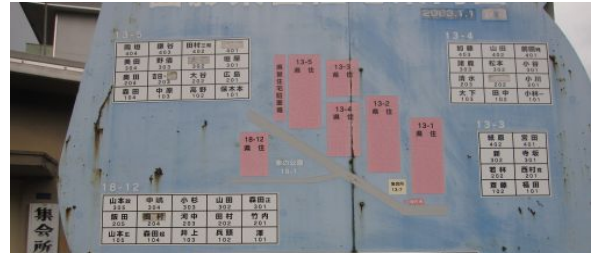
LED電灯⇒



町内会案内板を久々に直します

転入・転出者のお名前を長く訂正をしていませんので、お名前の訂正と案内板の痛みの補修を行います。業者に頼まず、あまり金かけずに今後は即、訂正が出来るようなやり方で行いますが、補修には、消しゴムのようなペンキ塗りが必要ですので、手伝うか、アドバイスをいただけたら助かります。

また、ご覧になって、お名前に間違いがないか、チェックしてください。



鳥取市防災ハンドブック

今年は災害が多く、災害連絡が気になり、市から配布された防災ハンドブックから防災無線放送がどうなっているのか、調べてみました。

防災無線放送は市の設備で、朝と夕に音楽が流れますが、これは間違いなく音声がかかるかのテストも兼ねているようです。面影一丁目は広く、高低さがあるので、家によりパークタウン、川向こうの大杓や東中学からの放送が聞こえます。放送している内容は同じでラジオのようなものです。雨風、波浪の時、特に家の中なら殆ど聞きとれなでしょう。聞こえても放送の内容がわかりません。しかし、これは市も理解しており、何か放送してな と、わかれば良いのです。

放送内容については、21-6100に電話すると直前の放送と同じものが自動音声で聴けます。また26-8100に連絡してみると、直接 役所の方が出て、質問にも答えてくれますが、災害時に果たしてこの電話が通じるでしょうか？ あまり行政のサービスをあてにし過ぎず、自分から積極的かつ早め早めに情報を収集する事が大事なようです。

それには、防災ハンドブックに書いてありように、テレビの文字データ放送を見る。携帯電話、スマホ、パソコンがある方は、情報メール受信。簡単なのは、ラジオFM鳥取ラジオハード82.5MHzがあります。面影地区なら確実に受信出来ます。災害情報以外にも鳥取のいろんな情報もあって、何より ながらで聴こえるのが良いです。



おもかげ地区防災マップ(本年2月配布) の間違い

面影地区公民館発行「11月おもかげだより」(黄色のB4サイズ)によると、大川流域防災マップの「がけ崩れ」「土石流」の部分は、殿ダム完成前の資料から転載してしまったミスだった事が判明しました。したがって、面影地区の防災マップも「がけ崩れ」「土石流」の表示が間違いだった。修正は予算がなくて、また来年に との事でした。(面影地区公民館発行 おもかげだより を見てください。)

その防災マップに書いてある面影一丁目の避難所

面影一丁目の避難場所は、指定避難所が「しらゆり保育園」で、一時避難所が「公園と神社広場」なのですが、どちらに非難するかは、どんな災害かで、まったく違うので、行き先を決め付けず、指示に従いましょう。

防災訓練のお知らせ

9月に面影自治会主催で公民館にて、防災訓練を行い、私たち役員が出席しました。鳥取地震などの防災ビデオ見て、非難時用かやくご飯を食べて、自助、共助、公助の話を行いました。須崎自治会長以下、自治会の役員さん、公民館の皆様は、とても熱心で、お世話になりました。

面影一丁目の防災訓練は、内容と日程を調整中です。決まり次第、案内しますので、参加してください。役員、班長さん、全員参加ですよ。自助努力ですから。

以上ですが、

11月8日の朝、市の方が、10月に要望書を出していた県道正蓮寺線歩道のり面と県営住宅水路の視察に来ます。会長と一緒に、この場所は市で清掃するように強く要望します。

11月から町内会の備品管理をはじめます。次回の第33号は、生活環境部の一斉清掃を中心に発行します。もう後がないので、後回し出来ません。